

ブルブックの見方

全農畜産サービス(株) 海外事業部



# 目次

<ul><li>種雄牛略号・ロゴーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー</li></ul>	p1	•
• NTP	p2	
• TPI	p3	
• 種雄牛名称	p4	
• 遺伝病保因情報	p5-6	•
<ul><li>特徴説明・ICCインデックス-</li></ul>	p7	
• 血統情報	p8-9	
• 写真	p10	

・種雄牛データ ・産乳能力 ・体型データ	p12-14
·管理形質 •繁殖形質	p15-21
· 体型形質	p27-35

#### 種雄牛略号•口ゴ

- •種雄牛略号 通常呼ばれる呼び名 GenChgice
- GenCh&ice GENEXの性選別精液の取り扱い
- •ICCインデックスロゴ











カタログ内の、ICCインデックスの

各トップ5の牛に記載





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET

母の母 : ワイゲリン バンエーエム 1554



B-8-8	Section 1			-	
ī		31	33	頭	6

2019年12月プルーフ

能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
乳蛋白(kg)	+77	+0.08%	乳器(Udder)	+0.82	
乳脂肪(kg)	+57	-0.16%	肢蹄(F&L)	+0.55	

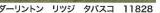
ICC INDEX						
ICC\$	+\$939	分娩能力 +\$39				
健康性	+\$214	生産効率 +\$575				
繁殖性	+\$34	搾乳性 +\$77				

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
加生妊娠來(DPR)	100	060/ D

高さ	低い	高い	+0.87
強さ	弱い	強い	+1.08
体の深さ	浅い	深い	+0.84
鋭角性	欠く	富む	+1.46
尻の角度	坐骨高	坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い	広い	+1.10
後肢の側望	直飛	曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る	平行	+0.63
蹄の角度	小さい	大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い	高い	+0.73
前乳房の付着	弱い	強い	+0.29
後乳房の高さ	低い	高い	+1.77
後乳房の幅	狭い	広い	+1.63
乳房のけん垂	\$511	強い	+1.62
乳房の深さ	深い	浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付	内付	+1.68
後乳頭の配置	外付	内付	+1.82
乳頭の長さ	短い	長い	-1.34







#### NTP

·NTP(日本総合指数)

Nippon Total Profit Indexの略 社団法人日本ホルスタイン登録協会が 開発した指標

国内種雄牛後代検定済は年2回(2、8月)

海外種雄牛後代検定済は年3回(4、8、12月)

国内・海外若雄牛は年2回(2、8月)に更新

産乳成分 70%

耐久性成分 18%

疾病繁殖成分 12%

国内NTP成績40位相当にあたる種雄牛が 推奨される

(2019年8月は+2,073以上が対象)





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

搾乳性 +\$77

: ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デス- 521 ブッケム ET



		NIDEN.
	ICC	NDEX
ICC\$	+\$939	分娩能力 +\$39
健康性	+\$214	生産効率 +\$575

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖性 +\$34

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死産率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死産率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

11000				
高さ	低い		高い	+0.87
強さ	弱い		強い	+1.08
体の深さ	浅い		深い	+0.84
鋭角性	欠く		富む	+1.46
尻の角度	坐骨高		坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い		広い	+1.10
後肢の側望	直飛		曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る		平行	+0.63
蹄の角度	小さい	_	大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い	_	高い	+0.73
前乳房の付着	弱い		強い	+0.29
後乳房の高さ	低い		高い	+1.77
後乳房の幅	狭い		広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い		強い	+1.62
乳房の深さ	深い		浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付		内付	+1.68
後乳頭の配置	外付		内付	+1.82
乳頭の長さ	短い		長い	-1.34







#### TPI

•TPI(米国総合指数)

Total Profit Indexの略

米国ホルスタイン協会が

発表する指標(年3回、4・8・12月)

泌乳形質 46%

健康-繁殖形質 28%

体型形質 26%

全米トップ100以内の種雄牛には 全米順位を記載

TPI100位は+2,536(2019年12月)





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

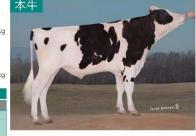
母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デス- 521 ブッケム ET

母の母 : ワイゲリン バンエーエム 1554

乳器(Udder)



ICC INDEX					
ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39	i			
健康性 +\$214	生産効率 +\$575	1			
毎女孩女母・より1	120 151 MH . 0 7 7				

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死産率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

<b>ル</b> 真	-2	2	-1	0	+	2	SIA
高さ	低い					高い	+0.87
強さ	弱い					強い	+1.08
体の深さ	浅い					深い	+0.84
鋭角性	欠く					富む	+1.46
尻の角度	坐骨高					坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い					広い	+1.10
後肢の側望	直飛					曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る					平行	+0.63
蹄の角度	小さい					大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い					高い	+0.73
前乳房の付着	弱い					強い	+0.29
後乳房の高さ	低い					高い	+1.77
後乳房の幅	狭い					広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い					強い	+1.62
乳房の深さ	深い					浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付					内付	+1.68
後乳頭の配置	外付					内付	+1.82
乳頭の長さ	短い					長い	-1.34









#### 種雄牛名称•生年月日

- •種雄牛名称 登録された正式名称
- NAABコード 発注時に使用するコード
  - ●●●1はGENEX社、HOはホルスタイン種

001HO:一般精液

501HO:性選別精液

601HO:4M 性選別精液

- •米国登録番号 米国で管理する番号
- •生年月日 種雄牛の生年月日





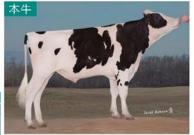
ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

: ワイゲリン ブッケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554



能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82	

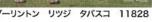
ICC I	NDEX
ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39
健康性 +\$214	生産効率 +\$575
繁殖性 +\$34	搾乳性 +\$77

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

11236		55.80	1.000		17.00	- C
高さ	低い			3	高い	+0.87
強さ	弱い				強い	+1.08
体の深さ	浅い				深い	+0.84
鋭角性	欠く				富む	+1.46
尻の角度	坐骨高				坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い				広い	+1.10
後肢の側望	直飛				曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る				平行	+0.63
蹄の角度	小さい				大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い				高い	+0.73
前乳房の付着	弱い				強い	+0.29
後乳房の高さ	低い				高い	+1.77
後乳房の幅	狭い				広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い				強い	+1.62
乳房の深さ	深い				浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付				内付	+1.68
後乳頭の配置	外付				内付	+1.82
乳頭の長さ	短い				長い	-1.34







#### 遺伝病保因情報

-CDF コレステロール代謝異常症でない 子牛は3~6ヶ月齢で死亡 (慢性下痢、肺炎、浮腫、など)

- -BLF 牛白血球粘着性欠如症でない
- -CVF 牛複合脊髄形成不全症でない
- BYF 牛短脊髄症でない 日本に輸入するGENEXのホルスタイン種雄牛は 全頭が上記4つ全ての遺伝病を保因しない。





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554

2019年12月プルーフ



能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55	
				-100000	

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
⇒ art stillart	.719	DC0/D

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%F
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%F
死產率(SSB)	6.6	98%F
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%F
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%F
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%F

高さ	低い	高い	+0.87
強さ	弱い	強い	+1.08
体の深さ	浅い	深い	+0.84
鋭角性	欠く	富む	+1.46
尻の角度	坐骨高	坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い	広い	+1.10
後肢の側望	直飛	曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る	平行	+0.63
蹄の角度	小さい	大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い	高い	+0.73
前乳房の付着	弱い	強い	+0.29
後乳房の高さ	低い	高い	+1.77
後乳房の幅	狭い	広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い	強い	+1.62
乳房の深さ	深い	浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付	内付	+1.68
後乳頭の配置	外付	内付	+1.82
乳頭の長さ	短い	長い	-1.34







# 遺伝病保因情報

-ハプロタイプ

繁殖性を低下させる遺伝子

同一変異をもつ父と母(例:HH1同士

の父と母)の交配では、早期胚の死滅が

起こり不受胎となる。

ホルスタインではHH1~HH5

ジャージーではJH1、JH2

ブラウンスイス種ではBH1、BH2

エアシャー種ではAH1がある

保因していないほうが好ましい





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET

冊の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554



力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
L量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
L蛋白(kg) L脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82	

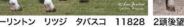
ICC\$	+\$939	分娩能力	+\$39
健康性	+\$214	生産効率	+\$575
繁殖性	+\$34	搾乳性	+\$77

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%F
娘牛分娩難易度(DCE	4.0	94%F
死產率(SSB)	6.6	98%F
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%F
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%F
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%F

11236		50.00	1000		1000	O 11
高さ	低い			3	高い	+0.87
強さ	弱い				強い	+1.08
体の深さ	浅い			3	深い	+0.84
鋭角性	欠く				富む	+1.46
尻の角度	坐骨高				坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い				広い	+1.10
後肢の側望	直飛				曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る				平行	+0.63
蹄の角度	小さい				大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い				高い	+0.73
前乳房の付着	弱い				強い	+0.29
後乳房の高さ	低い				高い	+1.77
後乳房の幅	狭い				広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い				強い	+1.62
乳房の深さ	深い				浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付				内付	+1.68
後乳頭の配置	外付				内付	+1.82
乳頭の長さ	短い				長い	-1.34







## 特徴説明・ICCインデックス

■その種雄牛の持つ特徴説明

•ICCインデックス

ICC \$:総合指標(5値の合計)

健康性 😂 /繁殖性 🚱 /分娩能力 🍆 /

生産効率 《》/搾乳性 🐠

それぞれの指標を数値化したもの





7イゲリン ジエイシー HO11376 2A2 CDF/BLF/CVF/BYF バスコ ET USA 73316308 2013.10.21生

父 : コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブッケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET

母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554

2-09 3x 325日 乳量:10,600kg 乳脂肪:3.8% 402kg 乳蛋白:3.2% 342kg



乳脂肪(kg)	+57	-0.16%	肢節(F&L	)
	ICC IN	IDEX		
ICC\$ +\$9	39	分娩能力	+\$39	高さ
健康性 +\$2	14	生産効率	+\$575	会会

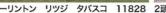
搾乳性 +\$77

生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
A STATE OF THE PARTY OF THE PAR		

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%F
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%F
死產率(SSB)	6.6	98%F
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%F
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%F
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%F

形真	-2	~ l	0	1 +	2	51/
高さ	低い			3	高い	+0.8
強さ	弱い				強い	+1.0
体の深さ	浅い				深い	+0.8
鋭角性	欠く				富む	+1.4
尻の角度	坐骨高				坐骨低	+0.9
坐骨幅	狭い				広い	+1.1
後肢の側望	直飛				曲飛	+0.7
後肢の後望	寄る				平行	+0.6
蹄の角度	小さい				大きい	+0.2
肢蹄の得点	低い				高い	+0.7
前乳房の付着	弱い				強い	+0.2
後乳房の高さ	低い				高い	+1.7
後乳房の幅	狭い				広い	+1.6
乳房のけん垂	55tr				強い	+1.6
乳房の深さ	深い				浅い	-0.0
前乳頭の配置	外付				内付	+1.6
後乳頭の配置	外付				内付	+1.8
乳頭の長さ	短い				長い	-1.3
	強体鋭尻坐後後蹄肢前後後乳乳前後 一次性肉間後度の角の房房別乳乳乳房房乳乳乳乳房房乳乳乳乳房の頭頭のののけ深のののが深めのののが深めのの原房ができません。	高さ	高さ 強さ 強い 様の深さ 炎く 欠の角度 学情幅 後後肢の後望 奇る の角度 後肢の後望 奇る の角度 筋筋の得点 高さ 後肢の後望 高さ 低い 脱類房の付合 低い 影乳房の何高さ 後乳房の解 乳房のがん垂 乳房のかん垂 乳房のかん垂 乳房のかん垂 乳房のかるののののののののののののののののののののののののののののののののののの	高さ 強さ 弱い 体の深さ	高さ 低い 弱い 体の深さ 浅い なの深さ 浅い なの深さ 浅い なの 中 欠く	高さ 低い 弱い 強い 深い 深い 深い 深い 原角性 欠く 富む 史骨臨 独







ダーリントン リツジ タバスコ 11848

#### 血統情報

- ・父~母の母 それぞれの名称 父牛は血統情報も記載(父×母の父)
- ・母牛/母の母牛の名称後の記号 EX-90、VG-85、GMD、DOM等は 成績が良く、表彰されたことを示す

EX-90:エクセレント 90点

VG-85:ベリーグッド 85点

GMD: Gold Medal Dam(表彰)

DOM: Dom of Merit(表彰)





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET **身の母 :**ワイゲリン パンエーエム 1554



CC\$ .	11 331	IDEX Alfalish		形質
L脂肪(kg)	+57	-0.16%	肢蹄(F&L)	+0.55
基白(kg)	+77	+0.08%	乳器(Udder	+0.82

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
A CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH	710	

繁殖形質		79
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

71236		55.80	1.00			100
高さ	低い				高い	+0.8
強さ	弱い				強い	+1.0
体の深さ	浅い				深い	+0.8
鋭角性	欠く				富む	+1.4
尻の角度	坐骨高				坐骨低	+0.9
坐骨幅	狭い				広い	+1.1
後肢の側望	直飛			1	無無	+0.7
後肢の後望	寄る				平行	+0.6
蹄の角度	小さい				大きい	+0.2
肢蹄の得点	低い				高い	+0.7
前乳房の付着	弱い				強い	+0.2
後乳房の高さ	低い				高い	+1.7
後乳房の幅	狭い				広い	+1.6
乳房のけん垂	弱い				強い	+1.6
乳房の深さ	深い				浅い	-0.0
前乳頭の配置	外付				内付	+1.6
後乳頭の配置	外付				内付	+1.8
乳頭の長さ	短い				長い	-1.3
	高ささ ささで の角の原の の角の原ののののののののののののののののののののののののののの	高さ 強な 体の深さ 後の角性 欠く 見の角度 坐骨配 後肢の角度 後肢の後望 奇る 小さい 肢筋の得点 高 り、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、	高さ 強さ (低い 弱い (株の深さ (表しの角度 (大)の角度 (大)の角度 (大)の後度 (大)の後度 (大)の後のの後望 (大)の後望 (大)の後望 (大)の後望 (大)のの後望 (大)のの後望 (大)のののででである。 (大)ののでである。 (大)ののでは、(大)のでは、	高さ 強さ 強い 体の深さ 残角性 欠く 尻の角度 坐骨幅 後肢の後望 高で 後肢の後望 高の角度 後肢の後望 高の角度 低い 放野の得点 低い 後乳房の信さ 後乳房の幅さ 後乳房の幅さ 後乳房の幅さ 後乳房の幅さ 後乳房の幅さ 後乳房のの高さ 後乳房の解 乳馬のけん垂 乳馬の吹さ 動乳頭の配置 外付	高さ 強さ 様の深さ 线い くの角性 (現の角度 生骨高 ・ 使い 後肢の側望 後肢の側望 後肢の側望 後肢の側望 後肢の側望 後肢の側を (地い 放路の得点 (地い 放乳房の付着 後乳房の幅 乳房のがん垂 乳房の次配置 外付 後乳頭の配置 外付	高さ 強さ 様の深さ 线い 残角性 欠く 尻の角度 坐骨高 火い 後肢の側望 後肢の側望 後肢の側望 後肢の側望 後肢の側を 放飾の得点 低い 筋乳房の付着 後乳房の幅 乳房のけん垂 乳房のけん垂 乳房のかん垂 乳房ののでさ 後乳房の配置 外付 後乳房の配置 外付









#### 血統情報

•母牛/母の母牛の名称後の記号 (カブリオレ母牛を例に説明)

2-01:2歳1カ月で分娩

2x332日:1日2回332日搾乳

乳量~乳蛋白:kg、%とも年間記録





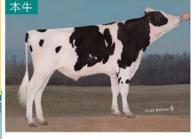
ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳擦紡:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379k

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554



能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55	

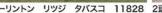
ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39
健康性 +\$214	生産効率 +\$575
繁殖性 +\$34	搾乳性 +\$77

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
かかれば原物(DDD)	.00	0.00/17

4	形質	-2	-1	0	1	+2	STA
ı	高さ	低い				高い	+0.8
ı	強さ	弱しい				強い	+1.08
ı	体の深さ	浅い				深い	+0.84
J	鋭角性	欠く				富む	+1.46
ı	尻の角度	坐骨高				坐骨低	+0.99
1	坐骨幅	狭い				広い	+1.10
Ī	後肢の側望	直飛				無無	+0.7
	後肢の後望	寄る			l.	平行	+0.63
ı	蹄の角度	小さい				大きい	+0.2
ļ	肢蹄の得点	低い				高い	+0.73
	前乳房の付着	弱い				強い	+0.29
ä	後乳房の高さ	低い				高い	+1.7
ı	後乳房の幅	狭い				広い	+1.63
ı	乳房のけん垂	弱い				強い	+1.6
i	乳房の深さ	深い				浅い	-0.08
ì	前乳頭の配置	外付				内付	+1.68
į	後乳頭の配置	外付				内付	+1.8
	乳頭の長さ	短い				長い	-1.34







## 写真

#### 写真上部

-本牛(種雄牛) 本牛の写真を掲載

写真下部

- 雌牛 娘牛、母牛、母の母のいずれかの写真を 掲載。

写真下部には「牛のステータス: 名前」を 掲載。表彰成績がある場合、末尾に記載。





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376 A2A2 CDF/BLF/CVF/BYF

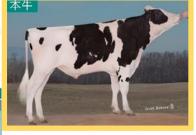
父 : コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554

2-09 3x 325日 乳量:10,600kg 乳脂肪:3.8% 402kg 乳蛋白:3.2% 342kg



RE/J	3   33 m	のコリナ研	体型	401頭	「ロリナ朝
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%
乳蛋白(kg)	+77	+0.08%	乳器(Udder)	+0.82	
乳脂肪(kg)	+57	-0.16%	肢蹄(F&L)	+0.55	

来准江 十45十	LEADIT	τΨ11
管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
探乳時気質	107	

+713

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%F
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%F
死產率(SSB)	6.6	98%F
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%F
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%F
抽出紅網家(DDD)	-00	060/0

ネットメリット

11/50	100	55.80	0.000	 (T.M.)	
高さ	低い			高い	+0.8
強さ	弱い			強い	+1.0
体の深さ	浅い			深い	+0.8
鋭角性	欠く			富む	+1.4
尻の角度	坐骨高			坐骨低	+0.9
坐骨幅	狭い			広い	+1.1
後肢の側望	直飛			曲飛	+0.7
後肢の後望	寄る			平行	+0.6
蹄の角度	小さい			大きい	+0.2
肢蹄の得点	低い			高い	+0.7
前乳房の付着	弱い			強い	+0.2
後乳房の高さ	低い			 高い	+1.7
後乳房の幅	狭い			広い	+1.6
乳房のけん垂	弱い			強い	+1.6
乳房の深さ	深い			浅い	-0.0
前乳頭の配置	外付			内付	+1.6
後乳頭の配置	外付			内付	+1.8
到西の島士	461.1	-		JEE LA	12







ダーリントン リツジ タバスコ 11828 2頭後望

# 種雄牛データ

情報の更新月(4月、8月、12月) 米国ホルスタイン協会、CDCB(乳用牛繁殖協議会)、CDN(カナダ乳牛ネットワーク)それぞれに 集まったデータに基づき、すべての 数値項目が更新される。

#### 2011年12月の米国種雄牛データの平均値が基準となる

品種	乳量(kg)	乳脂肪(kg)	乳蛋白(kg)	生産寿命(月)	体細胞スコア	娘牛妊娠率 (%)	未経産牛 受胎率(%)	経産牛 受胎率(%)	生存性(%)
エアシャー	8,430	328	266	28.8	2.43	25.7	47.4	39.9	85.4
ブラウンスイス	10,269	415	341	27.2	2.55	24.5	46.8	31.8	83.9
ガンジー	7,923	355	259	25.8	3.01	24.0	41.4	28.6	76.8
ホルスタイン	12,245	456	373	25.8	2.37	28.5	57.2	35.1	84.9
ジャージー	8,954	425	322	29.6	2.78	35.3	55.0	41.5	87.2
ミルキングショートホーン	8,548	316	264	27.0	2.75	29.5	56.2	40.6	89.5

#### 產乳能力

- •能力 〇頭△牛群 CDCBに娘牛のデータが集まった 頭数と牛群数を示す。
- 乳量 2011年12月のベースデータ ホルスタイン12,245kgを基準の Okgとした場合の、該当種雄牛の 娘牛の平均乳量の数値を示す。 例)カブリオレ +871kgは 12,245+871=13,116 と計算し、 年間搾乳平均乳量は13,116kg +1,000kg以上は特に優れて利用される 全米TOP1は+3,055kg(2019年12月)





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET

母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554



能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08% -0.16%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55	330120

ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39
健康性 +\$214	生産効率 +\$575
繁殖性 +\$34	搾乳性 +\$77

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
フット VIIIvib	+712	06%P

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%F
娘牛分娩難易度(DCE	) 4.0	94%F
死產率(SSB)	6.6	98%F
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%F
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%F
抽件紅網來(DDD)	.00	0.00/1

-2	- 1	0	1 +	2	SIA
低い				高い	+0.87
弱い				強い	+1.08
浅い				深い	+0.84
欠く				富む	+1.46
坐骨高				坐骨低	+0.99
狭い				広い	+1.10
直飛				曲飛	+0.77
寄る				平行	+0.63
小さい				大きい	+0.22
低い				高い	+0.73
着弱い				強い	+0.29
さ 低い				高い	+1.77
狭い				広い	+1.63
垂 弱い				強い	+1.62
深い				浅い	-0.08
置外付				内付	+1.68
置外付				内付	+1.82
短い				長い	-1.34
	弱い 浅火の 火の 変の 変の でいれる が、 でいれる が、 のいれい が、 のいれい のいれい のいれい のいれい のいれい のいれい のいれい のいれ	低い 弱い 次く 坐骨高 狭い 直寄る 小さい 低い 額にい 狭い 裏にい 深い 外付	低い 弱い 浅い 欠く 坐骨高 狭い 直飛 寄る 小さい 低い 着さ 低い 狭い 裏い のではい がない のではい がない がない のではい がない のではい がない のではい のではい のではい のではい のではい のではい のではい のでは	低い 弱い 浅い 欠く 坐骨高 狭い 直飛 寄る 小さい 低い 着 き 低い 狭い 裏い を を が の の の の の の の の の の の の の の の の の	低い 弱い 浅い 欠く 坐骨高 狭い 直和 青る 小さい 低い 高い 高い 高い 高い 高い 高い 高い 高い 高い 高







#### 產乳能力

- 乳蛋白: 2011年12月のベースデータ ホルスタイン373kgを基準の Okgとした場合の、該当種雄牛の 娘牛の平均乳蛋白の数値を示す。 乳蛋白%:乳量における 乳蛋白成分の割合 平均との増減を示す。

量、割合ともにプラスが望ましい 全米TOP1は+89kg(2019年12月)





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳至:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET



36/J	3133m	001111	PP SE	40 L XX	100-7-64	
儿量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R	ī
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08% -0.16%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55		
	ICC IN	DEX		形質	-2	

繁殖性 +\$34	择判性	+\$//
管理形質	1	
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
加出紅網家(DDD)	.00	06%P

ı	高さ	低い	高い	+0.87
ı	強さ	弱い	強い	+1.08
ı	体の深さ	浅い	<b>深い</b>	+0.84
1	鋭角性	欠く	富む	+1.46
ı	尻の角度	坐骨高	坐骨	£ +0.99
Ī	坐骨幅	狭い	広い	+1.10
1	後肢の側望	直飛	(曲)	+0.77
	後肢の後望	寄る	平行	+0.63
ı	蹄の角度	小さい	大きい	1 +0.22
l	肢蹄の得点	低い	高い	+0.73
l	前乳房の付着	弱い	強い	+0.29
ı	後乳房の高さ	低い	高い	+1.77
1	後乳房の幅	狭い	広い	+1.63
l	乳房のけん垂	弱い	強い	+1.62
١	乳房の深さ	深い	浅い	-0.08
ı	前乳頭の配置	外付	内付	+1.68
ĺ	後乳頭の配置	外付	内付	+1.82
Į	乳頭の長さ	短い	長い	-1.34







#### 產乳能力

- 乳脂肪: 2011年12月のベースデータ ホルスタイン456kgを基準の Okgとした場合の、該当種雄牛の 娘牛の平均乳脂肪の数値を示す。 乳脂肪%:乳量における 乳脂肪成分の割合 平均との増減を示す。

量、割合ともにプラスが望ましい 全米TOP1は+130kg(2019年12月)





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

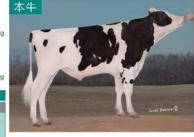
: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

: ワイゲリン ブッケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳至:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET

: ワイゲリン パンエーエム 1554



MI Q# I	/ / /				
能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55	

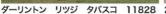
ICC INDEX					
ICC\$	+\$939	分娩能力 +\$39			
健康性	+\$214	生産効率 +\$575			
繁殖性	+\$34	搾乳性 +\$77			

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

4	形質	-2	-1	0	1 +2	STA
ı	高さ	低い			高い	+0.87
ı	強さ	弱い			強い	+1.08
ı	体の深さ	浅い			深い	+0.84
7	鋭角性	欠く			富む	+1.46
ı	尻の角度	坐骨高			坐骨低	+0.99
0	坐骨幅	狭い			広い	+1.10
ì	後肢の側望	直飛			曲飛	+0.77
I	後肢の後望	寄る			平行	+0.63
ı	蹄の角度	小さい			大きい	+0.22
ı	肢蹄の得点	低い			高い	+0.73
	前乳房の付着	弱い			強い	+0.29
i i	後乳房の高さ	低い		-	高い	+1.77
	後乳房の幅	狭い			広い	+1.63
	乳房のけん垂	弱い			強い	+1.62
	乳房の深さ	深い			浅い	-0.08
1	前乳頭の配置	外付			内付	+1.68
ij	後乳頭の配置	外付			内付	+1.82
Ų	乳頭の長さ	短い			長い	-1.34







#### 体型データ

- •体型 〇頭△牛群 米国ホルスタイン協会に 娘牛のデータが集まった 頭数と牛群数を示す。
- 体型、乳器、肢蹄の指標があり、 それぞれ中央値をOとした 正規分布の形をとる総合指標。 各数字とも1.0以上が望ましいが、 プラスなら特に問題はない。





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379

母の父 : デスー 521 ブッケム ET

母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554

2-09 3x 325日 乳氧:10,600kg 乳脂肪:3.8% 402kg 乳蛋白:3.2% 342

lkg	TO A STATE OF
kg	
	A sentance &

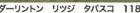
ICC I	NDEX
ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39
健康性 +\$214	生産効率 +\$575
繁殖性 →\$34	擦到性 →\$77

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
フット VIIIVA	±713	06%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

ı	高さ	低い	高い	+0.87
ı	強さ	弱い	強い	+1.08
ı	体の深さ	浅い	深い	+0.84
7	鋭角性	欠く	富む	+1.46
ı	尻の角度	坐骨高	坐骨低	+0.99
0	坐骨幅	狭い	広い	+1.10
ì	後肢の側望	直飛	曲飛	+0.77
ı	後肢の後望	寄る	平行	+0.63
ı	蹄の角度	小さい	大きい	+0.22
ı	肢蹄の得点	低い	高い	+0.73
	前乳房の付着	弱い	強い	+0.29
i i	後乳房の高さ	低い	高い	+1.77
	後乳房の幅	狭い	広い	+1.63
	乳房のけん垂	弱い	強い	+1.62
j	乳房の深さ	深い	浅い	-0.08
	前乳頭の配置	外付	内付	+1.68
ij	後乳頭の配置	外付	内付	+1.82
U	乳頭の長さ	短い 🔳	長い	-1.34







・生産寿命:2011年12月のベース データ ホルスタイン25.8か月を 基準として、娘牛が牛群にどれだけ 長くとどまるかを月数で示す。 例)カブリオレ +7.4は 25.8+7.4=33.2 と計算し、 平均在群月数は33.2か月 長命連産を考慮する優れた指標 米国平均は+3.0か月 全米TOP1は+10.6(2019年12月)





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554



Ē	3133頭	651牛群
(kg)	+2,141	99%R
to theat	.77	.0000/

<b>体型</b>	401頭	180年群
体型(Type)	+1.55	94%R
乳器(Udder)	+0.82	
肢蹄(F&L)	+0.55	

ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39
1004 +4333	カメだ用ビノリ 干切ろう
健康性 +\$214	生産効率 +\$575
繁殖性 +\$34	搾乳性 +\$77

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

高さ	低い	高い	+0.87
強さ	弱い	強い	+1.08
体の深さ	浅い	深い	+0.84
鋭角性	欠く	富む	+1.46
尻の角度	坐骨高	坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い	広い	+1.10
後肢の側望	直飛	曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る	平行	+0.63
蹄の角度	小さい	大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い	高い	+0.73
前乳房の付着	弱い	強い	+0.29
後乳房の高さ	低い	高い	+1.77
後乳房の幅	狭い	広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い	強い	+1.62
乳房の深さ	深い	浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付	内付	+1.68
後乳頭の配置	外付	内付	+1.82
乳頭の長さ	短い	長い	-1.34





- 体細胞スコア: 2011年12月のベース データ ホルスタイン2.37を 基準として、乳汁中に含まれる 体細胞数をしめし、低くなるほど 乳房炎への予防効果があるとされる。 低い方が望ましいが、遺伝率も低い ため、3.00未満なら問題ない 全米TOP1は+2.17(2019年12月)





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブッケム ET 量の母 : ワイゲリン バンエーエム 1554

2-09 3x 325日 乳量:10.600kg 乳脂肪:3.8% 402kg 乳蛋白:3.2% 342kg

本牛

019年12月プルーフ					
力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
L量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
L蛋白(kg) L脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82	

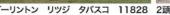
IUU I	NDEX
ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39
健康性 +\$214	生産効率 +\$575
繁殖性 +\$34	搾乳性 +\$77

+4.2	94%R
+2.66	
103	
195	
107	
+713	96%R
	+2.66 103 195 107

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%
死產率(SSB)	6.6	98%
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%

٩.	11252		10.4	 1 76	317
l	高さ	低い		高い	+0.8
l	強さ	弱しい		強い	+1.08
l	体の深さ	浅い		深い	+0.84
J	鋭角性	欠く		富む	+1.46
	尻の角度	坐骨高		坐骨低	+0.99
	坐骨幅	狭い		広い	+1.10
	後肢の側望	直飛		曲飛	+0.7
	後肢の後望	寄る		平行	+0.63
	蹄の角度	小さい		大きい	+0.2
	肢蹄の得点	低い		高い	+0.73
	前乳房の付着	弱い		強い	+0.29
1	後乳房の高さ	低い		高い	+1.7
ı	後乳房の幅	狭い		広い	+1.60
1	乳房のけん垂	弱しい		強い	+1.6
ı	乳房の深さ	深い		浅い	-0.08
ı	前乳頭の配置	外付		内付	+1.68
ı	後乳頭の配置	外付		内付	+1.8
Į	乳頭の長さ	短い		長い	-1.34











ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

#### 管理形質

•乳房炎抵抗性 CDN(カナダ乳牛ネットワーク)発表の指標。 100を基準とする。

臨床型乳房炎のスコアと、潜在型乳房炎*の* スコアを結び付けて計算しており、 乳房炎へのかかりにくさを表す。

100以上が望ましい。

全米TOP1は114。(2019年12月)



母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 冊の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554



2019年12月プルーフ							
能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群		
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R		
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82			

健康性 +\$214 繁殖性 +\$34	生産効率 +\$575 搾乳性 +\$77	
管理形質 定產寿命(PL)	+4.2 94%R	
な細胞スコア(SCS)	+2.66	П

195 107

T/1/2//	TIIO	307011
繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

ı	高さ	低い		高い	+0.87
ı	強さ	弱い		強い	+1.08
ı	体の深さ	浅い		深い	+0.84
J	鋭角性	欠く		富む	+1.46
i	尻の角度	坐骨高		坐骨低	+0.99
	坐骨幅	狭い		広い	+1.10
ı	後肢の側望	直飛		無無	+0.77
	後肢の後望	寄る		平行	+0.63
	蹄の角度	小さい		大きい	+0.22
	肢蹄の得点	低い		高い	+0.73
	前乳房の付着	弱い		強い	+0.29
	後乳房の高さ	低い		高い	+1.77
á	後乳房の幅	狭い		広い	+1.63
	乳房のけん垂	弱い		強い	+1.62
į	乳房の深さ	深い		浅い	-0.08
	前乳頭の配置	外付		内付	+1.68
	後乳頭の配置	外付		内付	+1.82
U	乳頭の長さ	短い		長い	-1.34







•飼料効率 乳量・脂肪・タンパク質と体重構成から 計算される、収益性を高めるうえで重視 される指標。

数値が大きいほどよい。





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン バンエーエム 1554

2-09 3x 325日 乳量:10,600kg 乳脂肪:3.8% 402kg 乳蛋白:3.2% 342kg



CATALON STATES	0.00%		A ACTIVITY OF THE PARTY OF THE	10.130	. 00
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	11.5
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55	
	ICC IN	DEX		批解	

康性 +\$214	<b>ケ</b>		過さ	強い	3/2/19	+0.87
殖性 +\$34	搾乳性	+\$77	体の深さ	浅い	深い	+0.84
Criminal 1 4 C 1	111301111		鋭角性	欠く	富む	+1.46
<b>里形質</b>			尻の角度	坐骨高	坐骨低	+0.99
星寿命(PL)	+4.2	94%R	坐骨幅	狭い	広い	+1.10
田胞スコア(SCS)	+2.66		後肢の側望	直飛	曲飛	+0.77
<b>另炎抵抗性</b>	103		後肢の後望	寄る	平行	+0.63
科効率	195	4	蹄の角度	小さい	大きい	
乳時気質	107		肢蹄の得点	低い	The state of the s	+0.73
ットメリット	+713	96%R	前乳房の付着	弱い	10000	+0.29
ngapangapana			後乳房の高さ	低い		+1.77
<b>連形質</b>				1.045000	1000	+1.63
免難易度(SCE)	7.7	99%R	後乳房の幅	狭い	1000	100000000000000000000000000000000000000
+分娩難易度(DCE)	4.0	94%R	乳房のけん垂	gg Li	強い	+1.62
產率(SSB)	6.6	98%R	乳房の深さ	深い	浅い	-0.08
上死產率(DSR)	5.0	95%R	前乳頭の配置	外付	内付	+1.68







•搾乳時気質 100を基準としている。

数値が高いと搾乳時の気性が比較的穏やか であるとされる。

100以上が望ましい。

全米TOP1は115(2019年12月)





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376 A2A2 CDF/BLF/CVF/BYF

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554



力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
蛋白(kg) 脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82	

康性 +\$214	分娩能刀 生産効率	+\$39	高さ強さ	低い弱い	高い強い
殖性 +\$34	搾乳性	+\$77	体の深さ	浅い	深い
			鋭角性	欠く	富む
里形質			尻の角度	坐骨高	坐骨但
至寿命(PL)	+4.2	94%R	坐骨幅	狭い	広い
田胞スコア(SCS)	+2.66		後肢の側望	直飛	曲飛
<b>号炎抵抗性</b>	103		後肢の後望	寄る	平行
4効率	195		蹄の角度	小さい	大きい
L時気質	107		肢蹄の得点	低い	高い
トメリット	+713	96%R	前乳房の付着	弱い	強い
<b>表面と音音</b>		70	後乳房の高さ	低い	高い
直形質			後乳房の幅	狭い	広い
免難易度(SCE)	7.7	99%R	BC 7 U/J V J TIM	200	



6.6 5.0 +1.0





・ネットメリットドル GENEXがもとになる指標をつくり、 現在は全米農務省で運用されて いる期待生涯収益の総合指標である。 娘牛の生涯生産利益を示す。 泌乳形質43% 健康形質42% 体型形質16% 全米ナンバー1は+1,065(2019年4月) +500以上が望ましい





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554



2019年12月ノルーノ							
能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群		
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R		
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55			

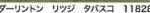
ICC I	NDEX	
ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39	1
健康性 +\$214	生産効率 +\$575	1
繁殖性 +\$34	搾乳性 +\$77	1

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%F
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%F
死產率(SSB)	6.6	98%F
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%F
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%F
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%F

4	形質	-2	-1	0	1 +	2	SIA
ı	高さ	低い			3	高い	+0.8
ı	強さ	弱い				強い	+1.08
ı	体の深さ	浅い				深い	+0.84
J	鋭角性	欠く				富む	+1.46
ľ	尻の角度	坐骨高				坐骨低	+0.99
	坐骨幅	狭い				広い	+1.10
	後肢の側望	直飛				曲飛	+0.7
	後肢の後望	寄る				平行	+0.63
	蹄の角度	小さい				大きい	+0.2
	肢蹄の得点	低い				高い	+0.73
	前乳房の付着	弱い				強い	+0.29
1	後乳房の高さ	低い				高い	+1.7
H	後乳房の幅	狭い				広い	+1.60
ı	乳房のけん垂	弱い				強い	+1.6
ì	乳房の深さ	深い		T (		浅い	-0.08
ı	前乳頭の配置	外付				内付	+1.68
į	後乳頭の配置	外付				内付	+1.8
Į	乳頭の長さ	短い				長い	-1.34







•分娩難易度 当該種雄牛を交配時の分娩難易度 (難産・介護分娩)を示す。 数字が低い方が良く、 8.0以上は難産とされる。 7.0以下が望ましい。





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554

2019年12月プルーフ



能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55	

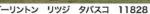
ICC	INDEX
ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39
健康性 +\$214	生産効率 +\$575
繁殖性 +\$34	搾乳性 +\$77

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

繁殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

11/5-6					100	0.11
高さ	低い				高い	+0.87
強さ	弱い				強い	+1.08
体の深さ	浅い				深い	+0.84
鋭角性	欠く				富む	+1.46
尻の角度	坐骨高				坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い				広い	+1.10
後肢の側望	直飛				曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る				平行	+0.63
蹄の角度	小さい				大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い				高い	+0.73
前乳房の付着	弱い				強い	+0.29
後乳房の高さ	低い				高い	+1.77
後乳房の幅	狭い				広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い				強い	+1.62
乳房の深さ	深い				浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付				内付	+1.68
後乳頭の配置	外付				内付	+1.82
乳頭の長さ	短い				長い	-1.34
	高さされる ささの 強の角の房の 原の角の房の 原の角の房の 原の角の 原の角の 原の角の 原の角の 原の角の 原ののので ででである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	高さ 銀い 弱い タイト の	高さ 低い 弱い	高さ 低い 弱い	高さ 強さ 体の深さ 残い 競角性 欠く 尻の角度 坐骨幅 後肢の側望 後肢の側望 後肢の側望 後肢の側望 後肢の角度 筋乳房の荷点 削乳房の荷高さ 後乳房のが止垂 乳房の次配置 後乳頭の配置 後乳頭の配置 外付	高さ 低い 弱い 強い







•娘牛分娩難易度 当該種雄牛の娘牛がお産をする際の 分娩難易度を示す。

分娩難易度の方が重視される。





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

父 : コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

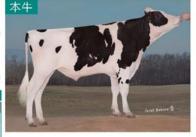
母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554

2019年12月プルーフ

2-09 3x 325日 乳氧:10,600kg 乳脂肪:3.8% 402kg 乳蛋白:3.2% 342kg



能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
乳蛋白(kg)	+77	+0.08%	乳器(Udder)	+0.82	
乳脂肪(kg)	+57	-0.16%	肢蹄(F&L)	+0.55	
2000002(119)	101	0.1070	and the same	10.00	

ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39
健康性 +\$214	生産効率 +\$575
繁殖性 +\$34	搾乳性 +\$77

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

緊殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

高さ	低い	高い	+0.87
強さ	弱い	強い	+1.08
体の深さ	浅い	深い	+0.84
鋭角性	欠く	富む	+1.46
尻の角度	坐骨高	坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い	広い	+1.10
後肢の側望	直飛	曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る	平行	+0.63
蹄の角度	小さい	大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い	高い	+0.73
前乳房の付着	弱い	強い	+0.29
後乳房の高さ	低い	高い	+1.77
後乳房の幅	狭い	広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い	強い	+1.62
乳房の深さ	深い	浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付	内付	+1.68
後乳頭の配置	外付	内付	+1.82
乳頭の長さ	短い	長い	-1.34





- •死産率 種付けした産子の死産率を示す。 数字が低い方が良い。 分娩難易度の方が重視される。
- •娘牛死産率 娘牛が種付けされた時の 産子の死産率を示す。 数字が低い方が良い。 分娩難易度の方が重視される。





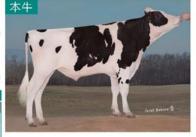
ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554



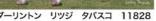
	ICC IN	DEX		形質	
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55	
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
A	. 710	DCO(D

緊殖形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R
娘牛妊娠率(DPR)	+0.9	96%R

形質	-2	-1	0	1	+2	SIA
高さ	低い			_	高い	+0.87
強さ	弱い				強い	+1.08
体の深さ	浅い				深い	+0.84
鋭角性	欠く				富む	+1.46
尻の角度	坐骨高				坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い				広い	+1.10
後肢の側望	直飛				曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る				平行	+0.63
蹄の角度	小さい				大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い				高い	+0.73
前乳房の付着	弱い				強い	+0.29
後乳房の高さ	低い				高い	+1.77
後乳房の幅	狭い				広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い				強い	+1.62
乳房の深さ	深い				浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付			- 1	内付	+1.68
後乳頭の配置	外付				内付	+1.82
乳頭の長さ	短い				長い	-1.34







•種牛受胎率 種雄牛を種付けした場合の受胎率 +1.0は平均受胎率より 1%高いことを示す。 数字が高い方が良い。 300回以上交配しており、かつ13歳 未満であることが要件となっている。 マイナスでなければ良い。





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン パンエーエム 1554

2019年12月プルーフ



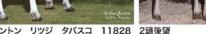
能刀	3133頭	651午群	<b>体型</b>	401頭	[80年群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55	
	ICC IN	IDEV		THE RES	-

195

ネットメリット	+713	96%R
緊連形質		
分娩難易度(SCE)	7.7	99%R
娘牛分娩難易度(DCE)	4.0	94%R
死產率(SSB)	6.6	98%R
娘牛死產率(DSB)	5.0	95%R
種牛受胎率(SCR)	+1.0	99%R

高さ	低い	高い	+0.87
強さ	弱い	強い	+1.08
体の深さ	浅い	深い	+0.84
鋭角性	欠く	富む	+1.46
尻の角度	坐骨高	坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い	広い	+1.10
後肢の側望	直飛	曲飛	+0.77
後肢の後望	寄る	平行	+0.63
蹄の角度	小さい	大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い	高い	+0.73
前乳房の付着	弱い	強い	+0.29
後乳房の高さ	低い	高い	+1.77
後乳房の幅	狭い	広い	+1.63
乳房のけん垂	弱い	強い	+1.62
乳房の深さ	深い	浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付	内付	+1.68
後乳頭の配置	外付	内付	+1.82
乳頭の長さ	短い	長い	-1.34







- •娘牛妊娠率 娘牛の発情発見率と受胎率に影響する。 数字が高い方が良い。
  - +1.0は平均受胎率を1%、空胎日数を 4日短縮させる遺伝的能力とされている。 マイナスでなければ良い。





ワイゲリン ジエイシー タバスコ ET 1H011376

: コインフアームス ジエイシー CRI ET(アルタアイオタ×マツセイ)

母 : ワイゲリン ブツケム 2007 VG-86

1-11 3x 305日 乳量:11,629kg 乳脂肪:4.1% 476kg 乳蛋白:3.2% 379kg

母の父 : デスー 521 ブツケム ET 母の母 : ワイゲリン バンエーエム 1554



2019年12月フルーン					
能力	3133頭	651牛群	体型	401頭	180牛群
乳量(kg)	+2,141	99%R	体型(Type)	+1.55	94%R
乳蛋白(kg) 乳脂肪(kg)	+77 +57	+0.08%	乳器(Udder) 肢蹄(F&L)	+0.82 +0.55	

ICC\$ +\$939	分娩能力 +\$39
健康性 +\$214	生産効率 +\$575
繁殖性 +\$34	搾乳性 +\$77

管理形質		
生産寿命(PL)	+4.2	94%R
体細胞スコア(SCS)	+2.66	
乳房炎抵抗性	103	
飼料効率	195	
搾乳時気質	107	
ネットメリット	+713	96%R

7.7	99%R
4.0	94%R
6.6	98%R
5.0	95%R
+1.0	99%R
+0.9	96%R
	4.0 6.6 5.0 +1.0

5至	5511		ほい	+1.08
体の深さ	浅い		深い	+0.84
鋭角性	欠く		富む	+1.46
尻の角度	坐骨高		坐骨低	+0.99
坐骨幅	狭い		広い	+1.10
後肢の側望	直飛		無無	+0.77
後肢の後望	寄る		平行	+0.63
蹄の角度	小さい		大きい	+0.22
肢蹄の得点	低い		高い	+0.73
前乳房の付着	弱い		強い	+0.29
後乳房の高さ	低い		高い	+1.7
後乳房の幅	狭い		広い	+1.60
乳房のけん垂	弱い		強い	+1.62
乳房の深さ	深い		浅い	-0.08
前乳頭の配置	外付		内付	+1.68
後乳頭の配置	外付		内付	+1.82
乳頭の長さ	短い		長い	-1.34





•線形形質

0を基準とした正規分布で示される。

高さ:体高を示し、±1.0が中型。

ショーカウは+2.0以上と高い

強さ:胸の幅を示す。心肺機能の

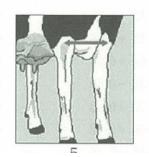
保護のため、高い方が良い。(下図右の方が良い)

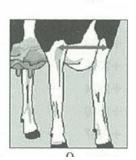








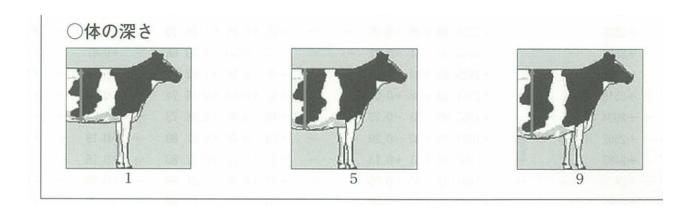




•線形形質

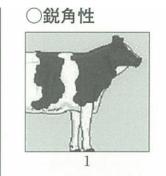
体の深さ: 飼料の食い込みに 関係し、

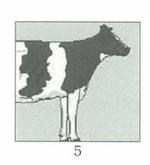
深い方が良い。



鋭角性:肋骨の流れている方向ではかる。

鋭角的な方が良い。

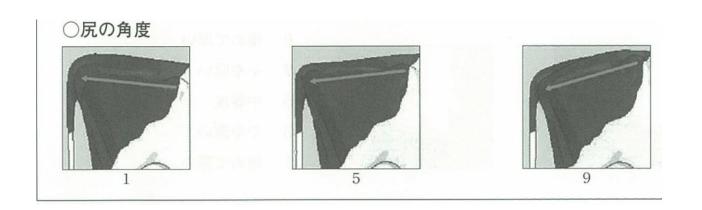






•線形形質

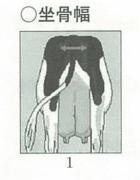
尻の角度:分娩の軽さに 関係し、 中程度が良い。

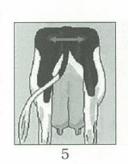


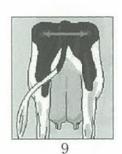
坐骨幅:坐骨間のはばではかる。

広い方が

分娩が容易で良い。







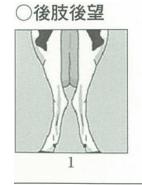
・線形形質 後肢の側望:牛群寿命に 関係し、 中程度が良い。

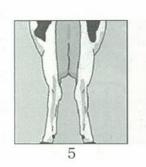


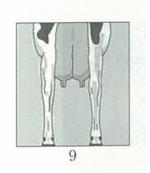




後肢の後望:牛群寿命に 関係し、 中程度が良い。



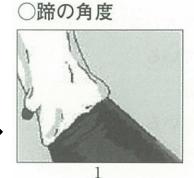




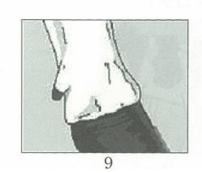
•線形形質

蹄の角度:運動機能に関係し、

中程度が良い。







肢蹄の得点:肢蹄に関する総合得点。

高い方が良い。

•線形形質

前乳房の付着:乳房の腹壁への 付着具合を示す 強い方が良い。



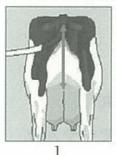


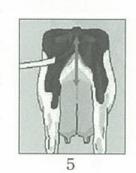


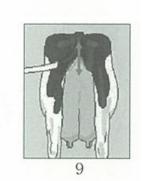


後乳房の高さ:乳房容積に 関係し、 高い方が良い。

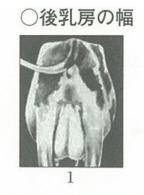
後乳房の高さ

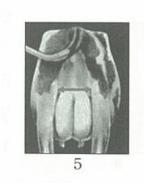


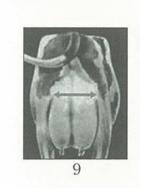




・線形形質 後乳房の幅:乳房の容積と 関係し、 広い方が良い。

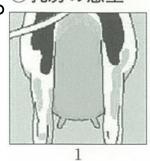




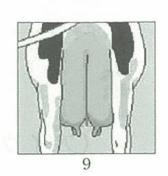


乳房のけん垂:乳房を支えるため、

強い方が良い。〇乳房の懸垂







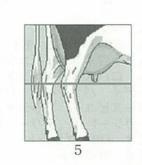
•線形形質

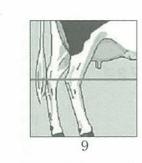
乳房の深さ: 泌乳能力に関係し、

産次を重ねると垂れる。

初産は中程度が良い。





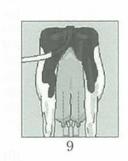


前乳頭の配置:搾乳器のつけやすさに 関係し、初産は中程度が良い。

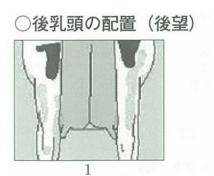
○前乳頭の配置 (後望)

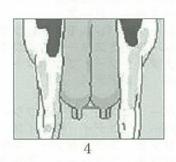


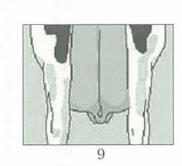




・線形形質 後乳頭の配置:搾乳器の つけやすさに関係し、 中程度が良い。







乳頭の長さ:長いと起立時に損傷し、 短いと搾乳器がつけにくい。 中程度が良い。

